

75 75期リレーエッセイ

「人の縁」を大切に

会員 平見 ひかる



かっこいいものが好き。バッジのある職業って、かっこいい。弁護士バッジをつけている人はたくさん
の思いと責任を背負っているようで、すごくかっこ
いい。直接人の助けになれる職業ってかっこいい。
そうだ、弁護士になろう。

これが、私が弁護士を目指したきっかけだった。

司法試験受験後、自分が歩く道考えた。かっこ
いいと自分が思う生き方をしたい。楽しいことが好き、
新しいものが好き、人が好き。どんどん新しい出会
いをし、面白いことに挑戦して、初めて知ることを
増やし、そして、たくさんの人役に立ち、多くの人
と良い関係を築きたい。この時、私の「かっこいい」
や「好き」という感情にはいつも「人」の存在があり、
「かっこいい」や「好き」の背景にも「人」がいた
ことに気付いた。

私はこれまで多くの素敵な出会いに恵まれてきた。
いつも周囲の人から助けてもらい、たくさんの人から
数えきれないほどのものを学んだ。私が「かっこいい
生き方をしたい」と思うようになったのは、自分の
信念を持った「かっこいい」「この人のように生きて
いきたい」と憧れる人と出会えたからだし、私が新
しいもの好きなのは、たくさん友人達から初めて
経験する趣味を教わり、どれも楽しかったからだ。
周囲の誘いで様々な活動やイベントに誘われ参加し、
参加したイベントで出会った人からまた誘われ、気
付けばイベントの運営側に回り、運営の人間として
営業をすればまた出会った人から次の行き先を紹介
してもらえた。この素敵なめぐり合いを繰り返し、
世の中は素敵な人で溢れていると知った。人と関わる
ことで、自然と人から助けられ、時には助けになれる

こともあった。「ありがとう」と心からのお礼を言って
もらえることも多く経験した。

この経験で、人の役に立つこと、目の前の人の表情
が穏やかになったり晴れやかになったりするのを見る
ことが好きだと気付いた。そしてこの頃には、私は
人と関わるのがすごく好きだ、人が好きだと感じて
いたのだと思う。

高校生だった私が弁護士バッジの意味を知りかっこ
いいと感じたのは、当時生徒会でとてもお世話になっ
た社会科の先生のおかげだ。バッジへの憧れを口に
した私に先生は、弁護士は私に向いているんじゃないか
と理系クラスにいた私に言った。この先生との
出会いが無ければ、今とは全く違う職業に就いていた
と思う。

当会への入会も東京で修習中にお世話になった
方々との縁のおかげである。当会でも多くの魅力的
な活動やイベントがあることを知り、今後当会でも
多くの活動に参加していき、素敵な縁を繋げていき
たいと考えている。

これまで出会った人から数えきれないほど多くの
ものを学び、影響を受けて今の私がある。

「人が好き」。今ではこれが弁護士になった本当の
理由で、今とても楽しく仕事をする事ができてい
る理由だと感じている。私はこれからも、ひとりの
弁護士として、ひとりの「人」として、人の縁を大
切にして、この想いを大切にしていきたい。そして
いつか、それまでに多くのものをいただいた以上に、
縁のある方々へ、お返しをしていきたい。そんな人
になれるよう、弁護士としても社会人としても、成長
していきたいと考えている。